

# ダウエー視察 & 懇親会

主催：ミャンマー連邦共和国タニンダリー政府

後援：グリーンフィールド経済政治研究所、バンコク週報



## 2017年7月17日(月)~18日(火)

日本・タイ・ミャンマーが調印した国家プロジェクトであるダウエー経済特区(SEZ)開発。完成すれば東南アジア最大の工業地帯に

タイ国境からダウエーSEZへの道路開発、日本のマスタープラン調査が始動。急速に発展するダウエー視察をタニンダリー管区政府が主催

国務大臣、地方政府高官、タニンダリー管区の財閥・ミャンマー企業幹部も多数参加

日程は次ページ参照

集合 ヤンゴン空港国内線 7月17日11:30  
解散 ヤンゴン空港 7月18日15:30頃

定員 50名 要事前申込み  
・応募締め切り 7月7日(金曜日)

### お申込・お問合せ

グリーンフィールド経済政治研究所 7Mile Residence, Mayangone TSP, Yangon  
E-Mail [info@gregri.org](mailto:info@gregri.org) 電話 +95) 092-5426-3021 (日本語)  
Website: <http://www.gregri.org>

### バンコク週報インターナショナル

Charn Issara Tower 1st Floor, 942/43 Rama4 RD., Suriyawongse, Bangkok 10500  
E-Mail [info@bangkokshuho.com](mailto:info@bangkokshuho.com) 電話 +66) 02-632-9179 (日本語)  
Website: <http://www.bangkokshuho.com/>

## 行程表

### 2017年7月17日（月）

11:30 ヤンゴン空港国内線集合

13:30 ダウエー空港着 ホテルチェックイン（ダウエー市街地）

15:00～17:00 タニンダリー管区政府訪問・懇親会

<ミャンマー側出席者/行政分野>

タニンダリー管区首相(国務大臣)、管区財務計画大臣、管区都市開発担当大臣、管区電力大臣、管区親善大使、管区首相補佐官(日本人)（※以上6名は2016年12月、2017年4月に訪日）

<ミャンマー側出席者/経済分野>

タニンダリー管区財閥及び地元企業幹部（分野は建設・水産・ゴム・電力・木材など）

<懇親会内容>

・タニンダリー管区首相(国務大臣)による歓迎の挨拶

・ダウエー経済特区(SEZ)の現状説明

・「日本企業進出の可能性を探る」

・ミャンマー企業とのビジネスマッチング

18:00～21:00 交流パーティー

（懇親会参加のミャンマー側管区政府高官およびビジネスパーソンは引き続き参加）

<宿泊> ダウエー市街

### 2017年7月18日（火）

09:00 ホテル出発

午前 ダウエーSEZ(経済特区)視察

昼食 人気観光地マウガマンビーチでランチ

午後 ダウエー市内視察

14:00 ダウエー空港到着

14:30 ダウエー空港発 → 15:30 ヤンゴン空港着

※17日はバンコクからの朝便で乗継可。18日の帰国もヤンゴン着からバンコク便へ乗継可能。

また、日本から参加の場合、TG便で17日朝ヤンゴン着、夜ヤンゴン発なら同日乗継可能。

※やむを得ない事情により視察&懇談会の内容が一部事前告知なしに変更される場合があります。

## 視察・懇親会企画のグリーンフィールド経済政治研究所代表 岩澤康晴について

ダウエー経済特区(SEZ)を擁するタニンダリー管区政府中枢と深い絆を持ちミャンマーの内部情報にも精通した日本人として知られている。現在、タニンダリー管区首相(国務大臣)補佐官として管区政府ミッションでの全権を委任されている。

日本の国会議員秘書を経て、2013年12月にミャンマー連邦共和国エヤワディー管区国際親善大使に就任。翌14年4月にはミャンマー初の外国人官職採用としてエヤワディー管区首相(国務大臣)補佐官に任命された。日本政府とのコネクションを生かし、重要ミッション立案・政策提言・外交交渉にかかわり、15年には国際金融機関などからの要請によりミャンマー初となる独立シンクタンク「グリーンフィールド経済政治研究所」を設立し代表に就任。